

# 北海道新産のコアナリホコリ (変形菌綱, ムラサキホコリ科)

矢島 由佳<sup>1</sup>・内田 暁友<sup>2</sup>・近藤 則夫<sup>3</sup>

1. 060-8589 札幌市北区北9条西9丁目, 北海道大学農学院 2. 099-4113 斜里郡斜里町本町49, 斜里町立知床博物館 3. 060-8589 札幌市北区北9条西9丁目, 北海道大学農学研究院

## *Lamproderma pseudomaculatum* (Myxomycetes, Stemonitaceae) Newly Found in Hokkaido, Japan

YAJIMA Yuka<sup>1</sup>, UCHIDA Akitomo<sup>2</sup> & KONDO Norio<sup>3</sup>

1. Graduate School of Agriculture, Hokkaido University, N9W9 Kita-ku, Sapporo, Hokkaido 060-8589, Japan. yuka44@res.agr.hokudai.ac.jp 2. Shiretoko Museum, 49-2 Hon-machi, Shari, Hokkaido 099-4113, Japan 3. Research faculty of Agriculture, Hokkaido University, N9W9 Kita-ku, Sapporo, Hokkaido 060-8589, Japan

コアナリホコリ *Lamproderma pseudomaculatum* Mar. Mey. & Poulain は、フランス産の標本をもとに1995年に記載された好雪性変形菌の一種である(Bozonnet et al. 1995). 日本では福島県からはじめて報告され(山本・張尾1996), その後は本州と四国からの報告がある(山本1998; Tamayama 2000). 国立科学博物館変形菌標本庫所蔵の日本産標本を調査したところ、本種の標本は24点であり、日本産好雪性変形菌では採集数の少ない種類であると言える。

著者の一人である内田が斜里町で採集した標本が、北海道では未報告のコアナリホコリであったので標本からの記載と図、胞子の電子顕微鏡写真を付して報告する。なお、標本は斜里町立知床博物館標本庫および北海道大学農学院植物病理学研究室に保管されている。

***Lamproderma pseudomaculatum*** Mar. Mey. & Poulain, Doc. Myc. 24: 4. 1995. コアナリホコリ (Fig. 1-3)

検討標本: 北海道網走支庁斜里郡斜里町字中斜里, 猿間川流域. 2002年4月13日. 基物: トラノオシダ, フッキソウ. A. Uchida 2514, YK-1956, Japan, Hokkaido, Abashiri-shicho: Shari-gun, Shari-cho, Naka-shari. Saruma river. ca. 15 m alt. Apr. 13, 2002.

On *Asplenium incisum* and *Pachysandra terminalis*.

子実体は単子嚢体型で群生し、有柄、高さ1.2-2.3 mm. 子嚢は楕円形から卵形、または垂球形、直径0.4-1.4 mm. 変形膜は膜質で透明、柄の基部に向かって淡赤褐色から赤褐色。子嚢壁は薄い膜質で残存性、銀色から青色で虹色の光沢があり、暗褐色のくぼみが散在し、裂開は不規則で碎片状になる。柄は扁平で縦溝があり、基部で拡大するが肥厚せず、反射光で光沢のある黒色、透過光で上部から下部は黒色、基部は黒色から半透明赤褐色、長さ1 mm 以下。軸柱は暗褐色から黒色、先端でわずかに漸細するか、ときに先端が拡大して膜質、子嚢の高さの1/2程度。細毛体は軸柱の全体から出て、赤褐色から暗赤褐色、先端は透明で子嚢壁内側に付着することがあり、分岐かつ連絡して網を形成し、子嚢上部では暗褐色の節が多い。胞子は球形、反射光で黒色、透過光で暗褐色、しばしば片側が淡色、直径11-13 μm、密で均一な細かい疣型。

### 謝辞

日頃ご教示をいただいている高知県高知市の山本幸憲氏、北海道教育大学旭川校教授の西川恒彦博士に深く感謝の意を示します。本研究は、財団法人日本科学協会による笹川科学研究助成を受け

て行なわれた。

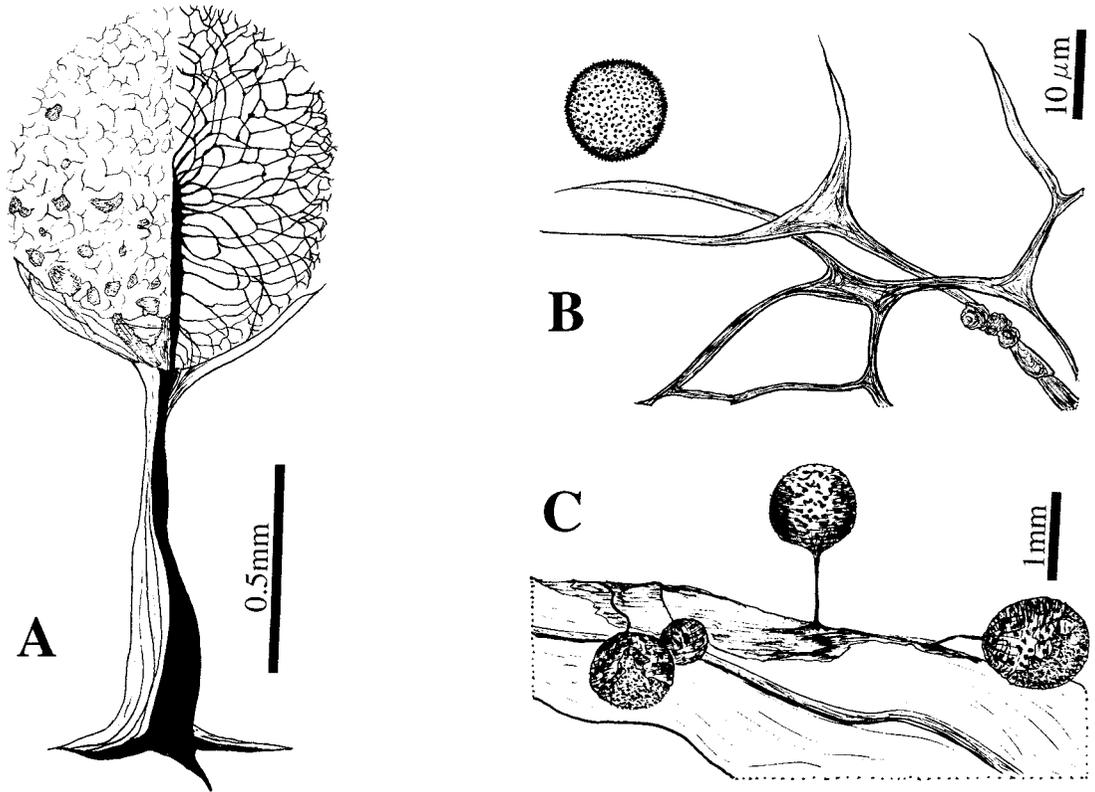
### 引用文献

Bozonnet J., Meyer M. & Poulain M. 1995. Les espèces nivales du genre *Lamproderma* (Myxomycètes) a périidium maculé. *Doc. Myc.* 24: 1–8.

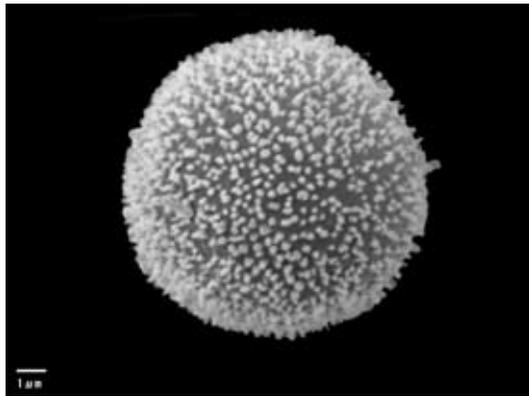
Tamayama M. 2000. Nivicolous taxa of the Myxomycetes in Japan. *Stapfia* 73: 121–129.

山本幸憲. 1998. 図説日本の変形菌. 700 pp. 東洋書林, 東京.

山本幸憲・張尾雅信. 1995. 日本新産の変形菌4種. 変形菌14: 17–21.



**Fig. 1.** *Lamproderma pseudomaculatum* (A. Uchida 2514, YK-1956). **A:** A sporocarp (Right part: Stalk, columella and capillitium. Left part: Stalk and tip of capillitium). **B:** Tip of capillitium and a spore. **C:** Four sporocarps.



**Fig. 2.** Spore ornamentation of *Lamproderma pseudomaculatum* under SEM (A. Uchida 2514, YK-1956).



**Fig. 3.** Sporocarps of *Lamproderma pseudomaculatum* on *Pachysandra terminalis*. Apr. 13, 2002, Shari, Hokkaido.